

2019年度第3回日本建築設計学会賞(大賞候補作品)
受賞作品選考結果発表

2019年度第3回日本建築設計学会賞の選考結果を、以下の通り発表いたします。
なお審査過程の詳細は別紙をご参照ください。

【東日本応募作品(審査員:竹山 聖・倉方 俊輔)】

番号「作品名」設計者

020「サンカクヤネノイ工」桑田 豪

071「伊達の家」青木 弘司

【西日本応募作品(審査員:古谷 誠章・五十嵐 太郎)】

番号「作品名」設計者

011「UTSUROI TSUCHIYA ANNEX」垣田 博之

049「金峯神社」渡辺 菊真

【会員投票】

番号「作品名」設計者

041「daita2019」山田 紗子

073「古澤邸」古澤 大輔

以上の結果について2019年12月28日に行われた日本建築設計学会の幹事会で承認されましたので、2019年度日本建築設計学会賞6作品を決定いたしました。

なお、受賞6作品は2020年3月28日~4月5日に開催される展覧会(大阪・ASJ 梅田セル)に出展されます。また期間中の4月4日に開催される公開審査会(審査員:竹山 聖(審査員長)・倉方 俊輔・古谷 誠章・五十嵐 太郎)を経て、6作品より大賞1作品を選出いたします。

・ 選考結果についての問い合わせ先

日本建築設計学会事務局・日本建築設計学会賞担当 prize@adan.or.jp

別紙 1 : 審査員による選考過程について

・ 応募総数 71 作品 (東日本 : 42 作品 / 西日本 : 29 作品)

以上の中から、4 名の審査員が書類選考によって選出した以下の作品について、2019 年 9 月 ~ 12 月に現地審査を実施いたしました。

○東日本審査員

【審査員 : 竹山聖・倉方俊輔】

020 「サンカクヤネノイ工」 桑田 豪

041 「daita2019」 山田 紗子

053 「HandiLabo」 加藤 溪一

057 「すばる保育園」 藤村 龍至

071 「伊達の家」 青木 弘司

072 「古澤邸」 古澤 大輔

074 「Todoroki House in Valley」 田根 剛

○西日本審査員

【審査員 : 古谷 誠章】

008 「豎の家」 佐々木 勝敏

011 「UTSUROI TSUCHIYA ANNEX」 垣田 博之

021 「五ヶ山クロス ベース」 平瀬 有人

028 「父母の家」 松山 将勝

049 「金峯神社」 渡辺 菊真

067 「西坂部の家」 吉村 真基

【審査員 : 五十嵐太郎】

008 「豎の家」 佐々木 勝敏

051 「となりの家」 白須 寛規

049 「金峯神社」 渡辺 菊真

067 「西坂部の家」 吉村 真基

各審査員の現地審査終了後、東日本・西日本ごとに審議を行い、受賞 4 作品 (東日本 : 2 作品、西日本 : 2 作品) を選定いたしました。なお審査期間中、会員投票による選考結果は審査員には通知せず、独立した審査として実施いたしました。

別紙2：会員投票による選考過程について

2019年11月9日～12月20日の期間で、2019年8月末日入会済の会員を対象に会員投票を実施いたしました。最終的に90票（会員1人あたり1票を投票）が集まりました。なお投票にあたっては、投票権のある会員のみが、書類審査を通過した30作品の応募資料（写真・プレゼンテーションシート）をWEB上で閲覧し、各々の観点から審査を行いました。集計の結果は以下の通りです。

【1位】

073「古澤邸」古澤 大輔

【2位】

041「daita2019」山田 紗子

【3位】

051「となりの家」白須 寛規

【4位】

008「豎の家」佐々木 勝敏

017「淡路島の工場」吉田 裕樹

【5位】

006「宝性院観音堂」柿木 佑介・廣岡 周平

057「すばる保育園」藤村 龍至

071「伊達の家」青木 弘司

074「Todoroki House in Valley」田根 剛

※6位以下は多数のため、割愛します。

得票数上位2作品が、審査員により選出された4作品と重複がなかったため、以下の2作品が候補作品となりました。

073「古澤邸」古澤 大輔

041「daita2019」山田 紗子